

戦略的省エネ

生産性向上(世界最速硬化、冷蔵・冷凍保管不要!)を実現する炭素繊維強化プラスチック用プリプレグを開発

プロジェクト実施者: DIC (株)

DICARBO® LF
ホームページ



S-12

研究開発の概要

炭素繊維強化プラスチック (CFRP)は、金属材料と比較し、材料コストと生産性が課題で、採用拡大の足枷となっています。そこで、硬化が速く、常温での安定性に優れるラジカル硬化性樹脂を使用したプリプレグのインライン製造プロセスを開発し、高い生産性を有するプリプレグ製品の普及を目指します。

成果

高速硬化プリプレグのインライン製造プロセスを確立し、実用化を促進する品質管理技術の確立と成形性の実証を達成しました。

今後の展望

本事業で開発した製品は、「DICARBO® LF」の商標でサンプル提供を開始しております。今後、製品仕様のラインナップ拡充を図るとともに、「DICARBO® LF」に適した成形方法・条件を最終成形品の形状や用途に応じて、ご提案させて頂きながら、採用拡大を目指して参ります。

こんなビジネスマッチングを希望します!

<スタンダードサンプル>

標準速硬化タイプと低温速硬化タイプの2タイプでUDプリプレグ (例: FAW100g, Rc34%)、織物プリプレグ (例: 平織, FAW198g, Rc34%)を用意しております。製品仕様については、ご相談ください。

省エネ効果

2026年度: 0.0万kL/年
2030年度: 0.2万kL/年
ドラム缶: 1万本分

開発製品の特徴

ハイサイクル成形が可能に!



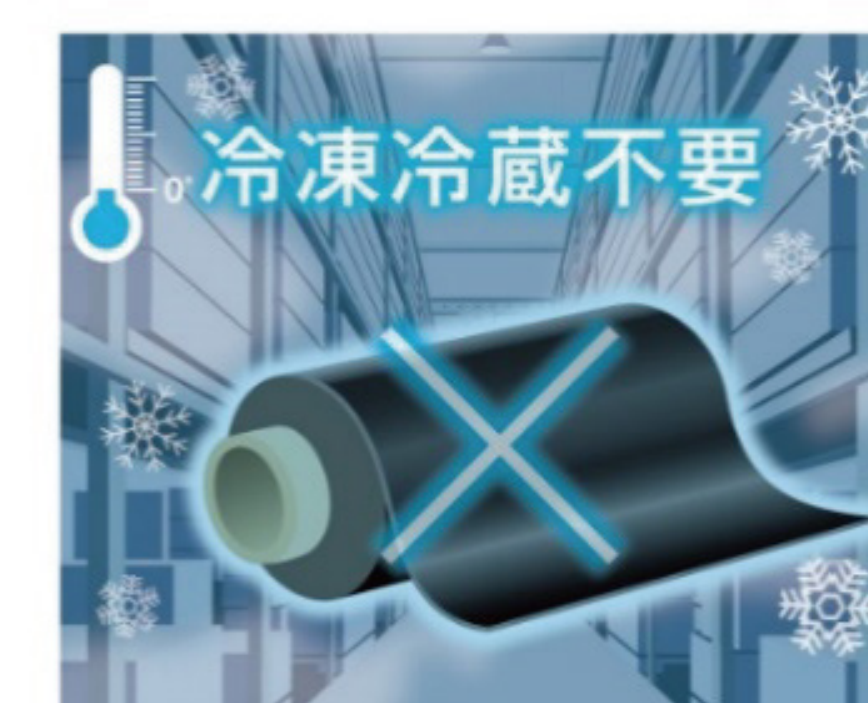
標準速硬化タイプ



エポキシ速硬化タイプ

保管条件の緩和
(常温保管が可能に!)

標準速硬化タイプ
23°C×6カ月、5°C×12カ月



使用前解凍不要

ハイサイクル成形例

